

社会知性開発  
研究センター

ソーシャル・ウェルビーイング研究拠点

若手研究者ワークショップを開催



フィールドトリップ中の参加者＝神奈川県相模湖

社会知性開発研究センター／ソーシャル・ウェルビーイング研究拠点研究代表者・嶋根克己人間科学部教授は、8月23日から25日までの3日間、対面とオンラインのEarly-Career Researchers Workshop 2022(若手研究者ワークショップ)を開催した。日本及びアジア7カ国・地域(タイ、インドネシア、フィリピン、ベトナム、モンゴル、韓国、台湾)の研究者28人が参加した。

8カ国・地域28人が参加 交流深める

ソーシャル・ウェルビーイングを活かした途上国における研究拠点は、2 形成型・コディネーター 能動的レジリエンスの醸成一を研究課題として 国際共同研究を行っている。

今回のワークショップは、研究者交流の一環として、今後の研究活動における若手研究者の育成を目的に開催された。23日には、SDGsの観点から日本の都市近郊林業の実態について学ぶとともに、豊かな自然と共生する文化について視野を広めることを目的に、神奈川県相模原市へのフィールドトリップを実施した。

最初に、鳥屋出張所で伝統的な獅子舞について説明を受け、演舞の映像を視聴した。さらに、相模原市の森林政策の歴史と100年先の未来を見据えた持続可能な森林資源管理に関する理解を深めるため、森林が構成されるまでの過程についての講演のほか、ドローンなどのICTを活用した先進的な林業現場を視察



若手研究者たちのグループディスカッションの様子＝生田キャンパス

その後、「小原の郷」で、江戸時代における宿場町の実態に関する講演を聞いた。

24、25日には、生田キャンパスをメイン会場に、対面とオンラインのハイブリッド形式でのワークショップとセミナーを行った。

まず、今年から3年かけて行う若手共同研究のプレゼンテーションがある。

25日には、前日に採択された若手共同研究4件についてグループ分けがなされ、3年間の研究計画に関するグループディスカッション及び研究計画の発表会が行われた。(社会知性開発研究センター)

金井教授の話

若手育成ワークショップの目的は、アジアの将来を担う次世代研究者の研究能力の向上と、ネットワークの構築である。

社会学が研究対象とする社会は本質的に多様で、それを記述するための研究手法も国ごとに多様性がある。異なる国の研究者との共同研究を通

じて、社会や研究手法の多様性に気づき、社会制度への洞察力や研究手法の幅を広げることは、将来、世界の舞台で活躍することに必要となる。彼らの成長にとって重要なことだ。

新しい世代の研究者たちの活躍により、世界の社会学におけるアジアのプレゼンスがますます向上することを期待している。



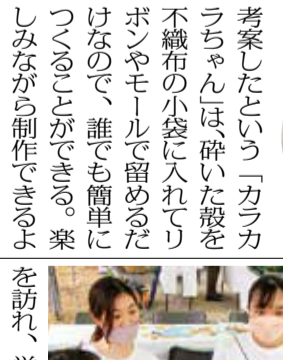
イベントを企画した新島ゼミ生

地域とともに 社会貢献活動 商・新島ゼミ 千葉県八街市商工観光課と連携 エシカルイベント開催 特産・落花生を有効活用

カルイベントを企画。9月18日に市内で開かれた「やちまた落花生まつり2022」にブースを出し、落花生の殻ごみを使って除菌剤をつくるアップサイクルのワークショップを行った。

森重さんら4人と専修大学が受賞

文部科学大臣顕彰・表彰式 北京オリンピック・パラリンピック冬季競技大会や国際競技大会で優秀な成績を収めた選手をはじめ、指導者や団体を対象とした「文部科学大臣顕彰及び表彰式」が9月28日、東京都港区の八芳園で行われた。



専修大学からはスピードスケート男子5000メートル銅メダリスト・森重航さん(経営4)を含む在学生・卒業生4人が受賞。また、森重さんのメダル獲得をサポートしたとして、専修大学がスポーツ功労団体として表彰された。式には佐々木重人学長と松木健一理事長が出席し、賞状を受け取った。

受賞者は森重さんのほか、スピードスケート男子マスタート6位の土屋長輔さん(平29経営・モモリード)、2022ISU世界ジュニアスピードスケート選手権大会で1位となった男子チームパシュートのメンバーの笠原光太郎さん(経営1)ら3選手と、スピードスケート日本代表チームのコーチを務めた糸川敏彦さん(平9商)。

専修大学 ホームページ  
https://www.senshu-u.ac.jp/  
毎月1回15日発行  
発行所 専修大学広報課  
〒101-8425 東京都千代田区 神田神保町3-8  
☎03-3265-5819(直)

主なニュース  
司法試験 法科大学院修了者7人が合格  
秋期留学プログラム・寮内留学スタート  
鳳祭11/4〜6 3年ぶりに対面で開催  
ホームカミングデー 10/30神田で実施  
石巻専修大学 海外研修参加学生レポート

おことわり  
マスク未着用の写真は撮影時のみ外しています  
2022 多摩区3大学 コンサート  
～水と緑と学びのまち～  
【日時】11月12日(土) 14時開演(13時30分開場)  
【場所】川崎市多摩市民館ホール  
【定員】当日先着350人 ※入場無料  
【出演】専修大学 EmoHillほか  
感染状況などにより定員を変更する場合があります。  
主催:多摩区・3大学連携協議会  
お問い合わせ 多摩区役所企画課  
TEL 044-935-3147